

平成21年 近畿大学産業理工学部 同窓会 開催

日 時 平成21年6月6日(土)
総 会 午後 4:00
懇親会 午後 5:00
会 費 5,000円
会 場 ことぶきいかん
福岡県飯塚市片島1丁目2-62(勝盛公園横)
Phone 0948-22-5138
主 催 近畿大学産業理工学部同窓会実行委員会



DOUSOUKAI SOUKAI & KONSHINKAI

●●● 平成20年度 近畿大学産業理工学部同窓会 役員紹介

相談役	末 吉 恒 寧 (S46年卒)	副会長	柳 田 二 郎 (S47年卒)	会計	津 野 雅 之 (S55年卒)
相談役	日下部 親男 (S47年卒)	副会長	杉 山 哲 史 (S48年卒)	監査	井 手 克 行 (S49年卒)
相談役	樋 口 秀 隆 (S48年卒)	副会長	田嶋 日出文 (S55年卒)	監査	甲 斐 信 男 (S52年卒)
相談役	坂 口 高 昭 (S48年卒)	副会長	永 井 孔 司 (S57年卒)	事務局長	浦 川 保 (S45年卒)
会長	藤 本 繁 喜 (S59年卒)	副会長	林 美 江 (S63年卒)	事務局	上 野 輝 樹 (H16年卒)
幹事長	篠 崎 正 史 (S58年卒)	会計	川 村 正 美 (S47年卒)	事務局	高 島 美 穂

議 事 録	団体名称と責任者氏名 近畿大学産業理工学部 同窓会 会長 藤本 繁喜
開催年月日	平成二十年 六月七日 自 四時半 至 五時半
会場の所在地と名称	福岡県飯塚市新立岩十一番三十七号 のがみプレジデントホテル
議 事 (一切の経過を含む)	議長及び書記選出 議長 大島 敏秋 書記 上野 輝樹
一、事業報告(樋口 秀隆)	平成十九年度 事業報告し 承認される
二、会計決算報告(川村 正美)	平成十九年度 近畿大学産業理工学部 同窓会 決算書を報告し、承認される
三、監査報告(甲斐 信男)	質疑なし 承認される
四、会則改訂(篠崎 正史)	会則の改訂について説明が行われ、承認される
五、事業計画案(樋口 秀隆)	平成二十年 事業計画案を報告し、承認される
六、予算案(川村 正美)	平成二十年 予算案を報告した
【質疑】	関東支部は引き継がうまいか、継続できるかわからないため補助金を見送ってほしいか
【応答】(川村 正美)	准会費とは何か
七、役員改正(篠崎 正史)	在学生一年生から四年生までが支払っている会費のこと、役員ではないかという事で関東支部が 지불するわけではないので、予算項目として残し、執行するかどうかは再度検討してはどうか
八、その他	異議なしということで承認された

●●● 同窓会 実行委員長



近畿大学九州産業理工学部同窓生の皆様方におかれましては、益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、私たちの母校が、これまでに多くの優秀な人材を輩出し、多方面にわたり活躍されておりますことは、大変喜ばしい限りであります。また、同窓生がそれぞれに強い絆で結ばれ、交流が盛んであることにも魅力を感じます。私も在学している時はさほど感じられなかった「人と人の繋がり」や「縁(えにし)」を卒業と同時に強く感じるようになりました。そして、それは年齢を重ねるごとに益々大切なものになっていくわけです。ここ飯塚に生まれ育ち、学び、そして働いている私にとりまして、同窓会の先輩方や後輩たちの存在は、いつも心の支えとなっております。

何かと行き届かない点多々あるかと思いますが、精一杯努めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

Hideyuki Etou

●●● 同窓会 名誉会長



昨年10月に学部長に就任いたしました、地方の大学は少子化と大学数の増加により大変厳しい状況を迎えています。しかしながら、昨今の経済状況の悪化にもかかわらず本学部では内定を取り消された学生もなく、昨年同様高い就職率を維持することができました。2月にはキャンパス内の分子工学研究所が開発した軽くて耐久性に優れた樹脂素材が欧州の航空機メーカーに採用されることになり、「空飛ぶ新素材」として話題になりました。

4月からは生物環境化学科に3つのコースを設け、遺伝子医薬の開発、地球環境問題解決、バイオマス・エネルギー生産の研究開発、さらに食の安全と品質を守るエキスパートを育てる教育に力を入れます。食に関する国家資格養成施設としても登録されました。建築・デザイン学科や情報学科の一部の教育プログラムはJABEE(日本技術者教育認定機構)認定される予定です。今後一層のご支援とご鞭撻の程よろしくお願い致します。

Tetsuya Hasegawa

平成19年度 近畿大学産業理工学部同窓会 決算書 (期間 平成19年4月1日～平成20年3月31日) 単位:円

支出の部			収入の部		
摘 要	予 算	決 算	摘 要	予 算	決 算
会費	150,000	62,777	会費過年度未収入分	50,000	
交通費	270,000	294,220	会費収入(当年度)	3,000,000	3,280,000
通信費(アルバム送料23万)	100,000	38,000	準会員会費	1,650,000	1,715,000
印刷費	570,000	500,640	利息収入(定期貯金利息含む)	6,000	18,908
校友会・支部・同窓会等参加費	200,000	149,525			
スポーツ大会費用	160,000	50,505	スポーツ大会会費	120,000	57,000
チャリティー募金	30,000	56,995	チャリティー募金	30,000	20,500
ファミリーレクリエーション参加費	180,000	162,132	ファミリーレクリエーション参加費	100,000	56,000
大学祭サークル表彰	63,000	0	同窓会懇親会会費収入	1,000,000	856,000
メモリアルアルバムDVD作成費	1,050,000	1,050,000	同窓会懇親会祝儀	400,000	265,000
事務用消耗品・手数料等	30,000	10,922			
卒業生表彰記念品	75,000	0			
同窓会懇親会費用負担金	2,056,000	1,718,198			
同窓会懇親会費用	1,400,000	1,121,000			
同窓会就職ガイダンス	100,000	73,125			
予備費(パソコンリース料)	92,000	91,200			
関東支部補助金	50,000	0			
会費振込手数料	30,000	36,800			
ホームページ作成準備費	250,000	381,780			
学生支援費	0	119,060			
基金(同窓会館建設)	0	0	基金(同窓会館建設)	0	0
基金(50周年記念行事)	500,000	500,000	基金(50周年記念行事)	500,000	500,000
支出合計	7,356,000	6,416,879	収入合計	6,856,000	6,768,408
翌年度への繰越	21,752,400	22,603,929	前年度からの繰越	22,252,400	22,252,400
合 計	29,108,400	29,020,808	合 計	29,108,400	29,020,808

平成20年度 近畿大学産業理工学部同窓会 予算 (期間 平成20年4月1日～平成21年3月31日) 単位:円

支出の部			収入の部		
摘 要	19年度予算	20年度予算	摘 要	19年度予算	20年度予算
会費	150,000	100,000	会費過年度未収入分	50,000	
交通費	270,000	300,000	会費収入(311名×70%)	3,000,000	2,170,000
通信費	100,000	50,000	準会員会費(1,597名)	1,650,000	1,597,000
印刷費	570,000	550,000	利息収入(定期貯金利子含む)	6,000	10,000
校友会・支部・同窓会等参加費	200,000	200,000	スポーツ大会会費	120,000	100,000
スポーツ大会費用	160,000	150,000	チャリティー募金	30,000	30,000
チャリティー募金	30,000	30,000	ファミリーレクリエーション参加費	100,000	100,000
ファミリーレクリエーション参加費	180,000	180,000	同窓会懇親会会費収入	1,000,000	1,200,000
大学祭サークル表彰	63,000		同窓会懇親会祝儀	400,000	500,000
メモリアルアルバムDVD作成費	1,050,000	910,000	近畿短期大学負担金		1,100,000
事務用消耗品・手数料等	30,000	70,000			
卒業生表彰記念品	75,000				
同窓会懇親会費用負担金	2,056,000	1,700,000			
同窓会懇親会費用	1,400,000	2,800,000			
同窓会就職ガイダンス	100,000				
パソコンリース	92,000	92,000			
関東支部補助金	50,000	50,000			
会費振込手数料	30,000	30,000			
ホームページ維持管理費	250,000	250,000			
在校生支援活動	0	200,000			
プリンター購入		60,000			
基金(同窓会館建設)	0	0	基金(同窓会館建設)	0	0
基金(50周年記念行事)	500,000	500,000	基金(50周年記念行事)	500,000	500,000
支出合計	7,356,000	8,222,000	収入合計	6,856,000	7,307,000
翌年度への繰越	21,752,400	21,688,929	前年度からの繰越	22,252,400	22,603,929
合 計	29,108,400	29,910,929	合 計	29,108,400	29,910,929

平成19年度 事業報告

- 同窓会行事・総会・懇親会等**
当年度総会(飯塚)開催(1月6日)
同窓会総会・懇親会(6月23日)
新幹線入部バス大会開催(ゴルフコンペ)(10月18日)
ファミリーレクリエーション参加費(11月18日)
関東支部総会・懇親会へ出席(9月12日)
- 外部関係会・校友会との交流**
校友会九州支部総会へ出席(12月22日)
校友会九州支部同窓会へ出席(10月6日)
校友会九州支部へ出席(10月21日)
校友会長特別支部総会へ出席(10月13日)
校友会福岡支部総会へ出席(12月15日)
校友会九州地区新卒生歓迎会へ出席(6月22日)
校友会九州地区新卒生歓迎会へ出席(9月1日)
- 新会員入会**
同窓会費入金の送付依頼状発送(10月1日)
同窓会費入金の送付追加依頼状発送(2月4日)
- 支援活動**
①在校生への支援活動
入学式へ出席(4月5日)
卒業式へ出席(3月15日)
松まつ実習セミナーの開催(10/27, 11/10, 24, 12/1)
学生サークルFukushienイベントの支援(11月8, 20)
大学祭への参加(佐賀バレー)出席(11月3日)
②母校の発展と社会への貢献
川上先生「長崎工業教育発展活動」の支援(6月23日)
- 広報活動**
同窓会報発行(4月1日)
メモリアルアルバムDVD作成(3月21日)
同窓会ホームページ更新(4/28, 7/20, 11/26)
- チャリティー活動**
車イスデニス大会へ募金(3月8日)
- その他**
遠征記念誌贈呈へ出席(2月23日)
生物環境化学科飯塚永治先生遠征記念講演会

平成20年度 事業計画(案)

- 同窓会行事・総会・懇親会等**
当年度総会(飯塚)開催
同窓会総会・懇親会
チャリティーゴルフコンペ実施
ファミリーレクリエーション参加費
関東支部総会・懇親会へ出席
- 外部関係会・校友会との交流等**
校友会九州支部総会へ出席
広島工科大学同窓会へ出席
校友会九州支部へ出席
校友会長特別支部総会へ出席
校友会福岡支部総会へ出席
校友会九州地区新卒生歓迎会へ出席
- 新会員入会**
同窓会費入金の送付依頼状発送
同窓会費入金の送付追加依頼状発送
- 支援活動**
①在校生への支援活動
②母校の発展と社会への貢献
- 広報活動**
同窓会報発行
メモリアルアルバムDVD作成発行
同窓会ホームページ更新
- チャリティー活動**
車イスデニス大会へ募金
- その他**
遠征記念誌贈呈へ出席

●●● 同窓会 会長



昭和59年卒 藤本 繁喜



就職講演会にて



平成21年 卒業式にて

世界的金融危機の中、大変厳しい折卒業生の皆様、ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。我々は、多くの卒業生に同窓会活動や母校の様子を少しでも早く伝えるために3年前からホームページを立ち上げて、内容充実のため更新を繰り返しております。また、同窓生を結び場として、ホームページ上の幹事会情報欄へ返信の意見を多く寄せられるよう期待しています。

学生の皆様は、ご健勝で勉学に励んでいることと思います。産業理工学部同窓会は、相互の親睦を図り母校の発展に寄与するために活動いたしており、現在各分野で活躍している同窓生は13,510名となっています。

同窓会は在校生が卒業を迎えるときに、入学式から卒業までの4年間の学生生活を振り返る思い出を収録したメモリアルアルバムDVDを贈っています。

平成21年度も役員一同、力と知恵を出し合い一致団結して頑張ってくださいと思いますので、ご支援、ご協力のほど宜しくお願いします。

●●● 退職される先生からのひとこと



今年3月に退職しました。昭和43年4月に第二工学部の建築学科助手として奉職して、41年間本学部にはお世話になりました。これも教職員の皆さん、および多くの卒業生の皆さんのおかげと改めて感謝している次第です。

私がいたらなかったために、卒業生の皆さんからは鬼の小野と思われるようですが、私自身は、多くの卒業生の皆さんから学び、そうして育てられて今日の私が在るのだと思っています。特に、私の研究室の320名を超える有為な卒業生には、感謝、感謝です。また、退職の年まで拙い研究が継続できたのは、卒業生の皆さん一人ひとのおかげと感謝しております。本当に有難うございました。

最後に、産業理工学部の益々の発展と13,000名を超える卒業生の皆さんのご健勝とご活躍を心からお祈り致しております。

2000年4月に着任し9年経過しました。着任当時は九州工学部・経営情報学科でしたが、社会・地域の期待に応えるため、学部名称は産業理工学部になり、学科名称も経営コミュニケーション学科を経て、現在は経営ビジネス学科になりました。激動の時代を過ごし、多くのことを経験し、学ぶことができました。

近畿大学に着任して有り難かったのは、大学の説明をしなくても大学の名称を言うだけですべての説明が終わることです。これは卒業生、教職員の努力の賜であると思います。ゼミの卒業生には毎年、「近畿大学の卒業生であることを誇れるのは、これまでの卒業生のおかげである。これから皆さんは卒業生としての責任がある。」という話をしています。私も同様の思いをもって、これからの研究、教育に取り組みたいと考えています。

難しい時代ですが、困難に打ち勝つ力が産業理工学部、また経営ビジネス学科にはあると思います。近畿大学のますますの発展を祈念しています。



この度、一身上の都合により、平成21年3月末日をもって退職いたしました。近畿大学に勤務をはじめて26年になりましたが、この間、同窓会の皆様方には多大のご支援を賜り、ますます深くお礼を申し上げます。

この4半世紀を超える勤務中には、学部の名前も「第二工学部」から「九州工学部」へ、さらに現在の「産業理工学部」へと変わってきました。着任当時の建築学科には、近在の大学では珍しい二部があって、夜間の授業や夜間のゼミをしたことを思い出します。当時の私は自動車の運転ができなかったため、そうした夜の勤務のあとは回数の少ないバス、電車を乗り継いで筑紫野市の自宅まで片道2時間半かけて帰っていたこともありました。今昔の感に堪えがたでしょうか。その後、大学は時期時時に合った様々な衣替えをしながら今日に至っています。

近畿大学及び同窓会のますますの発展を心よりお祈り致します。

●●● 硬式野球部創部のお知らせ

この度、近畿大学産業理工学部では、創立42年の歴史の上に更なる飛躍を期し、学生の教育活動支援・活性化の一環として、課外活動の柱となる強化クラブを設け、平成21年4月から新しく「硬式野球部」を創部することにいたしました。

つきましては、4年間の教育課程を充実させ、学生生活の支援を進めていくために、皆様のご協力ならびにご援助をお願い申し上げます。



●●● 食堂が新しくなりました



●●● 編集後記

卒業して四半世紀経ちますが、だんだん学生の頃お世話になった先生が退職される方が増えてきました。今回、退職される先生方のメッセージを卒業生に贈っていただけならと思い企画してみました。

退職された先生、卒業生の皆さん、年に一度同窓会懇親会に参加して当時を振り返ってみてはどうでしょうか。「有朋自遠方来不亦楽」



詳しい同窓会の活動はホームページをご覧ください。

URL <http://www.kindai-kyushu-dousoukai.jp>

チャリティゴルフコンペ開催

平成20年10月17日(金)に福岡レイクサイドカントリークラブにてチャリティゴルフコンペを開催しました。

早朝、まだ肌寒い時間から集まっていたいただき晴天の中、大いに楽しんでいただきました。笑いあり涙?ありの大決戦の末、見事優勝されました「S48年卒 建築学科 杉山 哲史」さんに優勝カップが手渡され、今年も無事にゴルフコンペ大会は閉会されました。大変お忙しい中、参加していただいた皆様、本当にありがとうございました…感謝。

尚、当日のチャリティー総額27,678円は昨年同様「飯塚国際車いすテニス大会事務局」に全額寄附致しました。



Charity Golf Competition

就職講演会開催

平成20年12月1日(月)、近畿大学産業理工学部にて「就職講演会」が開催されました。

フリーアナウンサーの「林田スマ氏」を講師にお招きし、「これから始まる就職活動のために」というテーマで、学生に向けて現在の就職状況や就職活動について講演していただきました。

講演を通して、これから正に就職活動を行なう学生達の熱心な姿が印象的でした。



Employment Lecture Meeting

●●● 卒業生のひとこと

「21世紀は、笑顔・忍耐、努力と礼儀」



昭和58年 建築学科卒業の曽根康幸です。早いもので、私が大学を卒業してもう26年にもなります。私の大学での学生生活は、本当にのんびりしたもので、当時、体育会のラグビー部に所属しており、毎日ラグビー部の練習に大学へ行っていたような気がします。

今、在校生の皆さんに先輩(ただ年をとった

オジさんですが)からのアドバイスがあるとすれば、学べる時は大いに学び勉強し、遊ぶ時は大いに遊んで下さい。君達も後何年かすれば、嫌でも社会人になります。

社会に出ると甘くはありません。最近のニュースを見ると痛感すると思います。社会人になった時に、最も必要なのは強い「心」精神力だと思います。辛いことや悲しい事、失敗しようが、前(目標)を見つめ大地に足を付け一歩一歩前進して下さい。生きること(人生)は、諦めないことです。

そういう私も50歳になろうとしているのに、まだまだ浮き足立っていますが(笑)これから先、幾多の困難に対して、諦めるのか、気力で頑張るのか、全ては君達の心(精神力)だと思います。そして、忘れてはならないのが、君達をいつでも見守っている家族に感謝の気持ちを忘れなide下さい。

最後に「21世紀は、笑顔・忍耐、努力と礼儀」です。

ファミリーレクリエーション開催

平成20年8月4日(月)に毎年恒例のファミリーレクリエーションが近畿大学九州短期大学にて開催されました。

今回は飯塚納涼花火大会に合わせた日程でバーベキューを校内で行なった後、屋上で花火を観賞するという企画で、当日は平日にも関わらず、たくさんの参加者で賑わいました。中にはスクーリングに來た九州短期大学通信の学生や産業理工学部の学生なども参加し、各々がおいしいお肉を笑顔でほおばっていました。



Family Recreation

近畿大学産業理工学部学園祭「柏の森祭」に参加

平成20年10月31日(金)～11月2日(日)の3日間、近畿大学産業理工学部学園祭である「柏の森祭」が開催されました。学生の皆さんが力を合わせて毎年元氣いっぱい頑張っています。

私達同窓会も昨年に続き元氣良く応援したいとハリキリ、地元で人気のケーキ店「セゾン」さんに協力出店していただきました。商品は限定クレープ、ソフトクリーム、太郎ちゃん饅頭の3品を取り揃え…安価ではなかったものの予測以上の大反響!なんとクレープは832個も売れてしまいました。学生の皆さん。今年も喜んでいただいて、どうもありがとうございました。



Kayanomori Festival